

お祝いの言葉

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんは今日6年間学んだ汐入小学校を卒業します。小学校生活での6年間、楽しかった思い出だけでなく、辛く悲しかった思い出でもあることでしょう。楽しかったこと、辛かったこと、悲しかったこと全てが皆さんの掛け替えのない財産となっています。

卒業は「ゴール」ではありません。新たな環境へ一歩踏み出す「スタート」なのです。皆さんは今日、汐入小学校を卒業し、新たな世界へのスタートを切り出すのです。そんな新たなスタートをきる皆さんにお願いです。新しい環境での生活では、時には自分の進むべき道を見失ってしまう事があるかもしれません。そんな時でも決して自分の夢や目標を諦めないで下さい。「夢は必ず叶う！」という言葉は一部のオリンピック選手や芸能人だけに当てはまる言葉ではありません。誰にも平等に降り注ぐ言葉なのです。

私は小学生の時の夢は「仮面ライダー」になることでした。困っている人を助けるスーパーヒーローになりたかったのです。当然と言えば当然ですが、周りからは「仮面ライダーなんかなれるわけないじゃん。」と呆れられました。しかし私はその夢を諦めることが出来ませんでした。そして自分の夢に向かって努力し続けた結果、仮面ライダーのように変身することはできませんが、今、助けを求めている人を救助に向かう消防士になることが出来ました。こんな普通のおじさんのとんでもない夢でも諦めることなく挑戦し続ければカタチになるのです。皆さんの無限の可能性を秘めた夢に向かって突き進んでいって下さい。

保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。これまで6年間にわたる汐入小学校PTA活動へのご理解とご協力ありがとうございました。子供達



はこれから自分自身で判断し決断しなければいけない場面が増えてくるでしょう。そんな中、時に自分の進むべき道を見失ってしまう事もあるかもしれません。そんな時には港の灯台の光のように、優しく子供たちを導いていって下さい。

最後に、卒業生の皆さんに私の大好きな言葉を贈りたいと思います。これは世界一の精度を持つプラネタリウムを作った大平貴之さんの言葉で「人は可能は証明できるが不可能は証明できない。」という言葉です。人はできることを証明するのは簡単です。たった1回やって見せればいいのですから。しかし、できないことを証明するのは難しいです。なぜなら、どれだけ失敗しても、次の1回で成功する可能性は0ではないからです。どんな困難に向き合っても決して諦めることなくチャレンジし続けて下さい。「夢は必ず叶う！」のです。

令和2年3月24日 荒川区立汐入小学校PTA会長 神田博文

